

「安心して働き続けられる京都府条例」実現で、地域に仕事とお金の循環を



大学前でブラックバイトアンケート

「公契約条例の制定を」京建労働者ら



苦難を「可視化」する一大門前などで若者とともにアンケートを集め、「ブラックバイト対策協議会」など実現させました。京都はワーキングプア率が全国ワースト2位、中小企業が99%です。「過労死を生むような長時間労働の根絶」「中小企業支援と一体に時給1,500円を」「家賃補助など生活支援」等を盛り込む条例制定を目指します。またバスの増便など、地域で住める条件を整備します。

洛北・東山の山林を守ってこそ、左京のまちが生きる 災害からいのちと財産を守る

地域の努力により、左京区の70%を占める山間部は、防災・景観・水源など多くの恩恵をもたらしてきましたが、昨年の災害は倒木など深い傷跡を残しました。その復旧・保全・防災対策の強化、被災者支援は左京区全体のまちづくりに欠かせません。

北陸新幹線より防災対策を

みつながさんは、よう訪ねてくれる。いま必要なのは、北陸新幹線など大型工事ではなく、道路、橋などの整備で災害に強い地域づくり。地元業者への発注で、雇用など地域経済も活性化します。この点では共産党と一致する。



左京区の被害調査に国会・市会と連携して



岡山県真備町や広島県小豆島など災害ボランティアにも参加

オール京都・共同の力で政治を変える

福島第一原発事故で、原発依存政治を変えるには、みんなが力合わせないといけないと痛感した。そして、原発輸出がとん挫することになった。また安保法制以来、安倍政治を倒す「左京市民アクション」で光永さんは毎月ずっと一緒に行動してくれた。今、真剣に手をつながなくて、いつつなくのか。行動する政治家、信頼できる仲間として活躍してほしい。

市民環境研究所 代表理事 石田 紀郎さん



医療と介護の願いたくせる弱者の立場に立てる人です

京都民医連第二中央病院の職員であった光永さんとは、院内保育園で保護者同士でした。光永さんはいつも笑顔で子育てをされていました。患者さんたちの困難に向き合う姿勢は今も府会議員として貫かれています。私は「安倍政権を変えなければ国民の健康も維持できない」と医師としても感じています。身近な相談者である日本共産党の光永敦彦さんを応援しています。

京都民医連第二中央病院 副院長 中川 裕美子さん



誰ひとり見捨てない
いのちを守る

懇談会で「左京暮らし・防災・まちづくりプラン(案)」を報告



「暮らし・経済・まちづくり 左京懇談会」



高齢者暮らしアンケートで地域を訪問



日本共産党

京都府会議員・議員団幹事長

みつなが 敦彦

府会

プロフィール ● 府会議員5期、京都府議団幹事長、議会運営委員会代表理事、農工商労働常任委員、吉田体振顧問、左京区保育園保護者会連絡協議会会長、四條小学校・近衛中学校PTA会長、左京区学童保育児童館連絡協議会会長など歴任。立命館大学卒、京都民医連第二中央病院勤務、吉田上大路町在住。妻、一男一娘、53歳。

みつなが敦彦

- 子どもの医療費を中学校卒業まで無料
- 全員制の温かい中学校給食と給食費の無償化
- 給付制奨学金の実現
- 老人医療助成制度の窓口負担を1割に

「緊急」「実現可能」「生きた政策」をみんなで実現しましょう

昨年の知事選挙で私がかかげた政策パッケージは、財源も含め、光永さんはじめ、みんなで議論して練り上げた実現可能なものです。人に寄り添う政治家だから生きた政策となる—みんなの願い、みんなで実現しましょう。



弁護士 福山 和人さん

消費税10%ストップ。9条改憲・原発再稼働NO! 隠ぺい 改ざん 安倍政治とキッパリ対決

市長と直接論戦 市政をリード

みなさんに議会に送っていただいて4期16年。市議団では市長と直接論戦する役割を担っています。市長が「黒字決算が続いている」と自慢した時「厳しい市民のくらしの支援をまともにしないうまま市財政だけが黒字になっても自慢などできない」と徹底的に追及。翌年から市長が黒字を自慢することはなくなりました。アベ政治をそのまま京都に持ち込み市民に負担を押し付ける一方、大型開発は推進する今の市政。市民との共同の力で市政を転換するために力を尽くします。

日本共産党 京都市会議員

市会

ひぐち 英明

ひぐち英明

樋口ひであき

プロフィール ● 49歳。京都工芸繊維大学大学院修了。市会議員4期(現総務消防委員、都市計画審議会委員)。全京都建築労働組合専従書記、左京区保育園保護者会連合会副会長、上高野学童保護者会会長、修学院中学校PTA副会長、原水爆禁止左京協議会事務局長など歴任。家族は妻、一男二女。

期待しています!

生活を取り巻く問題に真っ向から立ち向かう人

原発再稼働や憲法改正も大切な大問題だけど、私たち子育て世代は慌ただしい日々の中での身近な小さな難問に翻弄されます。自宅の裏に高い建物が建つ計画が突然持ち上がった時、親身に話を聞いて一緒に対応を考えていただいたのが樋口さんでした。私たちの生活を取り巻く様々な問題に真っ向から立ち向かう樋口さんに期待しています。



上高野在住 大道 由香子さん

仕事

中小業者の支援 労働者の賃上げ



京建労で運動してきた経験を生かし、中小業者の支援と労働者の賃上げで京都経済を活性化させる提案を一貫して行ってきました。その結果、耐震リフォーム助成制度の創設、公共事業を市内業者へ発注する仕組みの拡充など、様々な成果を勝ち取ってきています。

提案しています

- 公契約条例の賃金条項創設で労働者の賃上げ
- 住宅リフォーム助成制度創設
- 商店リフォーム助成制度創設

敬老乗車証を守る 消費税10%ストップ

敬老乗車証の改悪方針の具体化を5年間許していません。消費税10%増税中止を求める請願に賛成したのは共産党市議団だけで他の議員全員が反対。

提案しています

- 現在の敬老乗車証の継続
- 全員制の無料の中学校給食
- 認可保育所の増設で待機児童解消
- 地域循環バスの創設など公共交通の充実
- 花脊トンネル実現
- 獣害対策の強化



いのち

山林保全など災害対策の抜本拡充 子どもの医療費無料化の拡充



昨年の災害を受け、被災現場を繰り返し訪問。被災者支援の拡充を粘り強く提案する中で、市独自の制度の適用、雨漏りでも制度を適用、耐震リフォーム助成制度の運用拡大などを実現しました。

提案しています

- 倒木処理・山林の保全対策への支援制度創設
- 防災担当職員の拡充など区役所機能の抜本的強化
- 国民健康保険料・介護保険料の引き下げ
- 子どもの医療費の中学校卒業までの無料化